

令和6年度より校舎を移転!新たな展開を図ります

◎お勧めポイント

1何が学べる?

建築設計、大工技能、建築施 工、木工技術に関する知識・ 技術・技能の基礎から応用 まで。

②どう学ぶ?

- ・入学と同時に建設企業への 入社が決定。研究生として 授業料+給与を出してもら える(一般入学も可)。
- ・少人数制でじっくり取り組 める。

説

明

初学者でも大丈夫!

校

③誰が教える?

一級建築士、1級建築大工技 能士、インテリアプランナー など現場で活躍するベテラ ンが実践的指導。

④どんな資格が取れる?

• 卒業年 二級建築士

時

(実務経験および出身高校学科不問)

· 在学中 2·3級建築大工技 能士、インテリアコーディ ネーターなど(対策講習あり)。

開 催

※申込書は裏面。





厚生労働大臣表彰「認定職業訓練優良団体」 職業訓練法人山形工科アカデミー 山形工科短期大学校 〒 993-0021 山形県長井市上伊佐沢6958-1 tel.0238-88-1971 information@yit.ac.jp https://yit.ac.jp **ロ**ま

会

陥

【学生募集概要】 ※詳細は「学生募集要項」参照

本学は「住環境」分野の実践的技術者・技能者を育成する職業能力開発短期大学校です(厚生労働省所管)。

- ① 募集科 高度職業訓練(専門課程)居住システム系 住居環境科(修学期間2年間)
- ② 出願資格 高等学校卒業見込の者。高校既卒者。または同等と認められる者。
- ③ **募集方法** Ⅰ)建築研究生:建設企業に入社して短大校で修学。および、Ⅱ)一般学生:短大校で修学。

種別	摘要	選考方法	授業料負担	備考
I) 建築研究生	建設企業に入社し短大校で修学	入社選考試験、入学選考面接	建設企業	
II) 一般学生	短大校で修学	入学選考試験 (面接。必要に応じて筆記試験)	学生本人	出願に要件あり

④ 共通する修学経費 資格取得にかかる経費(受験料等)、個人所有に帰するものの経費(道具類)。

【住居環境科概要】

- ① 住居そのものの建築設計・施工をはじめとし、住居の外側となる環境問題・地域づくり、住居の内側となる室内環境・インテリアについて、総合的に学びます。
- ② 自然材料としての木材の特性を重視し、伝統的木造住宅や木製家具などを作るスキルを身につけることを教育指導の柱としています。
- ③ カリキュラムは、建築に関わる計画、環境、設備、法規、構造、施工、設計・施工実習、デザイン実習で構成され、実技を重視しています。

【実習について】

◎建築設計実習

建築製図、および建築 CAD の基礎をマスターし、テーマによる建築設計、建築模型製作、プレゼンテーション等の課題を通して、設計計画の手法を学びます。

◎建築施工実習

大工道具などの手工具(鋸、鉋、ノミ等)、および木工機械(バンドソー、万能機、手押し鉋盤等)の使用法を学んだ上で、材木への墨付けや継手・仕口の加工、模擬家屋の施工、家具・道具製作などの課題を通じて、木造建築施工法や木工品製作法を身につけます。

◎専攻実習

「計画・施工・家具」の3分野から、学びたい内容に応じて選択できます。個別にテーマを設定し、指導教員の元でさらに深く掘り下げて学びます。

- ①計画分野 地域社会をリサーチし、地域が抱える課題を理解した上で、これからの"地方"を魅力あるものとすることを目指し、設計計画の提案、地域づくりの実践、歴史的建造物の調査研究に取り組みます。
- ②施工分野 建築大工技能の修得を第一目標とし、規矩術を身につけた上で、建築大工技能士の取得を目指します。 また、修得した技能を活かして作品を製作することも出来ます。
- ③家具分野 木工機械の操作に習熟し、木製家具の製作技術を身につけた上で、これからの生活環境に対応する新たな家具を目指し、デザインから製作までに取り組みます。また、公共施設等の依頼があった場合、家具等の製作を行います。

◎卒業制作

- ① 内容 学校説明、施設見学。
- ② 日時 / 場所 申込後、本学からご連絡し申込者と調整します(ご希望日に設定出来ない場合もありますのでご了承下さい)。
- ③ 申込方法 下記内容にて、メールまたは FAX で事前申し込み。

^{よりがな} お名前	((男・女)	参加希望日	月	日	
ご住所 TEL.			参加人数	ご本人含め	人	
mail 又は FAX			来訪方法	□自家用車で校舎直行		
学校名・学年	校	年		□送迎希望(長井市中心	心部:)

- ※ 申込後、詳細なご連絡を致しますので連絡先は全て記入下さい。
- ※ 記入内容は本学学生募集活動のみに使用致します。

